だれもが充実した いのちを燃やして生きることができるように!

私たちは地域・職域・学校など、 生活のいろいろな場面で 「健康寿命」をのばす運動を 実践しています。



2010(平成22)年1月15日 第438号

(財)東京都予防医学協会 (財)予防医学事業中央会東京都支部 発行人 北川照男 · 編集人 山内邦昭

発行所 〒 162-8402 東京都新宿区市谷砂土原町 1-2 保健会館 電話 03-3269-1131



http://www.yobouigaku-tokyo.or.jp

毎月15日発行 年間購読料 300円 (1部30円)

今月の主な紙面

〈1 面〉●年頭所感

〈2・3面(見開き)〉

分野の第一線でご活躍中の皆

なりました。12月初めの感染 流行警報が発令される事態と

母子保健など、地域保健の各

日頃、学校保健、職域保健

様には、東京都の福祉保健医

たいておりますことに厚く御 **獠行政に多大なご貢献をいた**

週間に平均21・01人の患者さ も、定点医療機関あたり、1 症サーベイランスの報告で

を進めておりました。今般の ど、新型インフルエンザ対策

り、本格的な冬を迎えて、今

ンピロバクターや、腸管出血 昨年は肉の生食などによるカ 題にはなりませんでしたが、

くための啓発活動に努めるな

ますが、若年層、特に子ども

躍と、ご多幸を祈念いたしま

して、新年のご挨拶といたし

を中心に感染が広がってお

去る12月6日、本会と東京産婦人科医会の主催で 行った「子宮頸がん啓発 市民フォーラム」から、子宮頸 がんの予防対策をめぐる最新情報をお伝えします。 なお、連載「日常生活にひそむ落とし穴 睡眠時無 呼吸症候群」「健康づくり・健康増進を支援するペー

保健指導シリーズ」はお休みします。

「職場における健康診断推進運動」2月1日~28日

- 「高血圧治療の新ガイドラインと保健指導」テーマに 第228回ヘルスケア研修会
- ●大腸がん検診の大切さ伝えるTokyo健康ウオーク

全般について一層の整備の推

今年も私どもは、地域医療

進を心がけてまいります。 ろしくお願いいたします。

ょ

東京都予防医学協会の各

求められてお

体制の構築が ない地域医療

種集団検診事業、定期健康診

●専門家とトップクリエーターによる啓発DVD 新型インフルエンザ 脅威編・対策編」

健康情報 どう読む?

の諸事業に対す る深いご理解と の東京都医師会 て感謝申し上げ こ協力に、改め 日頃の皆様方

めでとうござい



ど、切れ目の 療への連携な

ン期、在宅医 ビリテーショ 維持期とリハ

東京都医師会 会長 木 聰

所 感

年

頭

男

発見、治療、 の予防、早期

明けましてお

中·糖尿病) 臟病·脳卒 特に、4疾 (がん・心

体制の整備

かわかりません。

的にどれほど寄与されている 健など幅広い事業が、この目 断、がん検診、さらに母子保

申し上げるまでもなく、疾 疾病予防と治療活動

連携と協力の必要性

者と医療を受ける者が情報を %予防と治療活動は医療提供

初めて

よっては急性 について、そ さらに疾病に ちの責務でもあります。 れるようにすることは、私た 民が健康で文化的な生活を送 し、どのような状況下でも都 くなってまいります。しか 私どもを取り巻く医療環 社会情勢はますます厳し 効果が出るものです。 を合わせて推進されて 共有し、平等の立場で共に力

を持つ医療機関の役割分担 これには、さまざまな機能 こでも、東京都予防医学協会 れの中にあるものですが、こ 民の疾病予防や治療継続の 健診・特定保健指導もその流 の研究・健康教育活動が、都 平成2年から始まった特定

期と慢性期

学を専門とする機関の緊密な **福祉にかかわる機関と予防医** 種々の医療関係職種のグルー ノ間の連携、さらには、医療・ 地域性には常に配慮が必要で す。今年も皆様方の 啓発に、役立つものと思いま 大都市・東京の持つ特殊な 層のご

協力も欠くことができませ 願って、新年のご挨拶 年がよい年でありま 支援とご協力をお願 いし、今 とさせ すよう

動に、大いに期待するところ ん。東京都予防医学協会の活 ていただきます。

頭に寄せて

年

東京都福祉保健局

桜 山 豊

夫

め、東京都内でも10月末には 新型インフルエンザ(A/H 1N1)」が8月初めから、夏 コで報告された「2009) 場にもかかわらず流行し始 さて、昨年は4月にメキシ ミフル、リレンザなどの抗イ 以前より、タ 医療機器、個人防護具などを ンフルエンザウイルス薬や、 おりました。 東京都では

年をお迎えのこととお喜び申

おかれましては、健やかな新

「よぼう医学」読者の皆様に

しざいます。

新年明けましておめでとう

礼申し上げます。

んが来院して

備蓄すると共に、都民に対し て正しい知識を持っていただ た。関係各位のご努力に改め は、従来の季節性インフルエ て感謝申し上げます。 幸い、病原性、感染力など

ンザと同等と考えられており ると考えられます。

のニュースに隠れてあまり話 ンザの重症化阻止にもつなが 予防対策は、新型インフルエ 一方、新型インフルエンザ クシンドロームの 保健医療行政に格別のご理 年の皆様方のより一層のご活 解、ご協力を賜りますよう、 お願いいたしますと共に、本

して注意が必要だと考えてお 2009/新型インフルエ 重症化のリスクが ろんですが、肥満 患のある方はもち によるメタボリッ 診、特定保健指導 おります。特定健 高いと報告されて 傾向にある方々も ンザでは、基礎疾 ます。

康を守るための課題は数多 その対策に取り組んでまいり 2010年も全力をあげて、 課題に対して、東京都では、 かれましては、東京都の福祉 の向上など、都民の生命と健 くございます。これらの諸 殺予防対策も重要課題です。 今後とも読者の皆様方にお さらに、がん検診の受診率

です。新年を迎えても依然と **大することも予想される状況 佼、成人や高齢者に感染が拡** 性大腸菌を原因とする食中毒 も目立ちました。

ザの発生に際しても、東京都 医師会を始め、医療関係者の

2009/新型インフルエン

ており、心の健康づくりと自 響もあるのでしょうか、依然 として自殺者数も高値を示し また、厳しい経済状況の影

保などを図ってまいりまし

왍拡大の抑制や医療体制の確 し協力をいただきながら、感

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。昨年は、子どもたちを取り巻く環境の変化 に対応すべく学校保健法が改正され、「学校保健安全法」として施行されました。 また、がん検診の受診率向上を目的に、「女性特有のがん検診推進事業」が実施 されるなど、国民の安全と健康を守るための国をあげた取り組みが展開されてい ます。私どもも健康増進・健康管理支援機関として、人々の生涯を通じた健康づ くり支援のために、こうした取り組みに参加、協力していきたいと考えています。 今年も、どうぞよろしくお願いします。

財団法人東京都予防医学協会役·職員一同

真の因果関係

図 交絡因子

見かけ上の関係

相関関係

子宮頸がん啓発 市民フォーラム

「若い女性に増えている子宮頸が

その対策は

子宮頸がんは

子宮頸がんは早期発見と予防が可能

○ 。 → 予防ワクチン 異形成(がんになる前の状態

この状態で見つければ、 がんにならない

HPVの感染予防

子宮頸がん検診 2次予防

「子宮頸がん

パネルディスカッション

3.6 2,400

どう読む? 健康情報

A病院とB病院の冠動脈バイパス手術後の死亡数(率) 1,200人中43人(3.6%)

2,400人中64人(2.7%)

表 どちらがよい病院?

1,200

好本 惠氏 (アナウンサー)

高久史麿氏(日本医学会会長) 小宮山洋子氏 (民主党衆議院議員) **鈴木光明氏**(自治医科大学教授)

中原英臣氏(新渡戸文化学園短期大学学長) 仁科亜季子氏 (女優)

ら

から

院

?

がんで苦しむ女性が 一人でも減るように

日本産婦人科医会では、予防日本産婦人科医会では、予防

下の若い女性の検診受診率はに低く(図2)、特に30歳以診率を見ても、日本は圧倒的診率を見ても、日本は圧倒的

国別 子宮頸がん検診受診率 OECD(経済協力開発機構) Health Working Paper No.29.2007年

韓国 80 100

20 40 60 受診率(%)

を推奨」といった見解を示ししては、公的支援による接種提言」「15~45歳の女性に対提言」「60~45歳の女性に対ける接種施策の実施を強く 況は大きく変わってきてい今、子宮頸がんを取り巻く

でなく、子宮(子孫)を守るでなく、子宮(子孫)を守るがん」いう2つの手段で、子宮頸がいったりました。女性の命だけ す。 でなく、子宮 (子孫)を守る でなく、子宮 (子孫)を守る できるということを、ぜひご できるということを、ぜひご でなく、子宮 (子孫)を守る

きな負担ではないと思うのでPVワクチンは、それほど大

小宮山 子ども 4万円だと話すとシー

は、 な さ、やはり、これは公費補助 な しい金額です。若い世代が発 しい金額です。若い世代が発 症し、子宮を全摘したら次の 世代が生まれない。公費負担

たという人も結構多いので 鈴木 今年度の無料クーポン 会本 今年度の無料クーポン した具体的な施策の

は、ある程度は国がやるべき効果は大きいと思います。

は、ある程度は国がやるべき ことだと思います。どこが責 任を持って、それらを守るの か。大きなテーマなので、多 くの方に議論をしていただき たいと思います。 医療制度全体を見直し、保 険制度も見直し、保 険制度も見直し、保 がんについて、 国がしっかり支 援できるように、

がんばること と優先順位が 、共にがんばっていければ。皆様方の大きな力がない。皆様方の大きな力がない

防ワクチンの効果がでるのは かっぱん いかせでは検診で、予

防ワクチンの効果がでるのは 8%になり、8割がワクチンの%になり、8割がワクチンの効果がでるのは

80%になり、8割がワクチン80%になり、8割がワクチン宮頸がんは予防できる唯一の宮頸がんは予防できる唯一のがんである、というメッセーがんである、というメッセーびを、本日ご参加の皆さんにせいお持ち帰りいただきたいと思います。

中原 とが大事だと思います。 今日来場した

圧できる可能性が高いとい高久 将来、子宮頸がんが征



好本 HPVワクチンの効果 はどれくらい持つのでしょう た。また、今後どのように接 がらまた、今後どのように接 がかまるのでしょうか。

始まるでしょう。
になって、今年度末頃から
になって、今年度末頃から
に対、婦人科、内科などが窓 のワクチンと同じりつけの小児科医

ような感覚で接種できます で 要性を伝えていければと思っ 知ってもらつことが必要です。 知ってもらつことが必要です。 り ラムもよいきっかけになっ たと思います。皆さんと一緒 たと思います。皆さんと一緒

考えれば、約4万円というH的負担もかかります。それをがんになると、相当の金銭



「高血圧治療の新ガイドライン と保健指導」テーマに

第228回ヘルスケア研修会

9」の特徴を紹介し、 圧治療ガイドライン200 会が昨年1月に示した 「高血 と保健指導」と題して講演を 治療方

生活習慣の修正、

圧治療の新ガイドライン

る11月25日に開催され、慶應 28回ヘルスケア研修会が去 齋藤郁夫所長(写真)が ンターと本会が主催する第2 健康管理コンサルタントセ 高

の程度とを併せてリスクを 以外の予後影響因子と高血圧 層別化し、高血圧管理計画を メタボ、心血管病、糖尿病、C について齋藤所長は「喫煙、 KD (慢性腎臓病)など血圧 このうち、新ガイドライン

一性を強調している」と述べた。 を設定。2時間にわたる血圧 立てている。また、厳重な降 管理、家庭血圧の測定の重要 一性についても強調した。

実施を推進している。第21 間として、中小企業で働く ける健康診断推進運動」月 らの1カ月間を「職場にお 窓口を設けて受診を呼びか 人たちを対象に健康診断の 置や、作業環境の管理を行 だけでなく、健康診断の結 (全衛連)では、2月1日か うためにも必要とされてい ンに、各地でさまざまな取 と全国労働衛生団体連合会 [の今年は、「受けてます 疾病を早期に発見する 健康習慣」をスローガ 健康診断 続けてます 中小企業で働く人たちの健康 が課題となっている。 診断や保健指導の実施率向上 充実、強化が求められる中、 職場における健康づくりの 職場における健康診断接進運動 平成22年2月1日-28日 健康習慣 受けてますか 健康診断 続けてますか 専用窓口を設置し、 働 く人たちの健診を支援 健康診断推進運動」では、中 月に行われる「職場における 小企業で働く人々の健康づく りや健康管理の支援を目的と

職場における健康診断

中小企業

年1回2千円の受 受診する場合に、 施設で健康診断を

専門家とトップクリエーター

「新型インフルエンザ

脅威編・対策編」

なっている。

監修は国立感染症研究所の

影料補助を行って

よる啓発DVD

職場における健康診断推進

2月1日 ~28日

新宿」の会員本人

が本会などの契約

る人たち(「ぱる 事業所で働いてい

やすく解説したDVD。学校

て、アニメーションでわかり

や企業など幅広い年齢層での

饷報提供に活用できる内容と

疾患を合併した高血圧の治療 療、メタボリックシンドロー 条件下の高血圧の診断と治 治療の実際と課題、白衣高血 圧や仮面高血圧といった特殊 ム (メタボ)や糖尿病など他 計画、運動・食事指導などに ついて詳細な解説を行った。 のコミュニケーションを増 などが重要だ」とした。 定、患者支援システムの利用 活習慣の修正、家庭血圧の測 やすと共に、患者に合った生 果を上げるには、医師と患者 服薬管理対策を含め治療効

責任を持って治療法を守る の情報提供や啓発活動の重要 れるとし、保健指導の現場で が主体的に自分自身の医療に 「アドヒアランス」が求めら その上で齋籐所長は、患者

こうしたことから、毎年2 | した全国的な運動が展開され | 察・総合判定⑦腹囲測定⑧血 議会では、今年もこの運動期 このうち全衛連東京地区協 查) ⑨心電図検査⑩聴力検査 查、血中脂質検査、糖尿病検 液検査(貧血検査、肝機能検

間中の事業として、中小企業 康診断推進事業」を実施す らえるよう「働く人の健 金で健康診断を受けても で働く人たちに割安の料 施機関として専用窓口を設置 している。 また、新宿区勤労者福祉 本会は、この事業の健診実

けてもらいたい」と呼びかけ

常よりも割安の受診料となる

の脅威と総合的な対策につい 策まで、新型インフルエンザ 策から強毒型のH5N1型対

に関わっている。

ため、「気軽に健康診断を受

補助をあわせて利用でき、通 の補助と、「ぱる新宿」の受診

「健康診断普及特別事業」

流行中のH1N1型への対

村達雄氏、音楽をNHK「天

丁目の夕日」シリーズの島

監督には「ALWAYS

トップクリエーターらが製作 地人」の大島ミチル氏など、 区協議会が実施す 中は全衛連東京地

本会では、2月

シニアアソシエイト。

21世紀政策研究所の岡田晴恵

ルス研究センター長、企画は 田代眞人インフルエンザウイ

る新宿」)では、加入している | 1141)で受け付けている。 サービスセンター(愛称「ぱ

課(電話03-3269-

合わせは、本会の施設健診

受診の申し込みやお問い

新型インフルエンジ

3990円 (税込)。

お問い合わせは、

対策編 (52分) 2 枚組、小冊子(8頁)」

「脅威編(18分)・

覚症状の有無の調査、身 胸部X線検査⑥医師の診 ③視力検査④血圧測定⑤ 長·体重·BMI②尿検査 断の内容は、①既往症・自 この事業による健康診

として参加し、医師と患者が コーダンス」の概念を解説。 合意した治療を共同作業とし 患者が疾病管理にパートナー て行う過程を意味する「コン また、十分な知識を持った

できればほぼ完治できるが 36%と低い。 東京都の検診受診率は約 行った実態調査によると 東京都が2008年度に んであるにもかかわらず その受診率を東京都がん

げるための普及啓発活動 健局、NPO法人ブレイブ している5%にまで引き上 環として、東京都福祉



Tokyo 健康ウオーク



便潜血検査を受

け、早期発見につ

が無料で受けられ なげて欲しい」と る大腸がん検診に 本会では参加者

法人東京都ウオーキング協会 健康ウオークが去る11月1 サークル運営委員会、NPO が共同で主催するTokyo ィン会場に開催された。 健康ウオークには、都民 東京国際フォーラムをメ 楽しんでいた。また会場で ら、大腸がんに関する問題 ショーなども行われた。 に答えるクイズラリーを は10㎞のコースを歩きなが は、著名人らによるトーク 皇居周辺などの約5㎞また 主催者を代表して挨拶し

index.htmまで。

はカイロスのホームページ

-5771-6741)、また

テインメント (03 ティーワイエンタ

http://kairos-inc.jp,

激に大腸がんに罹 局の安藤立美局長 たら、ぜひ毎年、 ら、「40歳を超え は、 た東京都福祉保健 まっていくことか 患するリスクが高 40歳代から急

ら16時まで、東京・市谷の「グ ナーが2月3日 (水) 14時か 東京・市谷「グランドヒル市ヶ谷」 2月3日(水)14~16時 第230回学校保健セミ 小児期からの対応について

生きていくためには! テーマに、東京都立広尾病院 児期からの対応について」を ランドヒル市ヶ谷」で開かれ 「メタボにならず、より良く

第230回ヘルスケア研修

小児科の原光彦部長が講演す

生きていくためには! メタボにならず、より良く 第230回学校保健セミナー 場無料。定員先着150人。 メトロ有楽町線・南北線・都 谷」は、JR総武中央線、東京 校保健課(03-3269-営地下鉄新宿線「市ヶ谷」駅 ^車、徒歩3分のところ。 入 1131)まで。 会場の「グランドヒル市ケ お問い合わせは、本会・学

拡がる職場不適応 第230回ヘルスケア研修会 わがまま社員」と

事堂前」「溜池山王」「赤坂見

卜鉄各線「永田町」「国会議

会場の「星陵会館」は、

地

江帾良晴所長。

司会は、松翁会診療所

する。

大学院の松崎一葉教授が講演

クラッシャー上司」 東京・永田町「星陵会館」3月24日(水)14~16時 ところ。 2千円を支払えばどなたでも 附」駅下車、徒歩10分以内の 人場できます。 定員先着400人。 当日会場受付で、参加費

会が3月2日 (水) 14時から まま社員』と『クラッシャー 陵会館」で開かれる。 上司』」をテーマに筑波大学 16時まで、東京・永田町の 「拡がる職場不適応―『わが 星

健康管理相談をお引き受けします

担当: 江楮良晴 三輪祐一

お問い合わせ・ ご相談は事務局まで (予約制)

健康管理コンサルタントセンター

東京都新宿区市谷砂土原町1-2 (財)東京都予防医学協会 電話 03-3269-1141

当センターの会員が事業所、学校、各種団体の健康管理をアドバイスいたします。

1270 古紙パルプ70%の再生紙を使用しています。